

普賢 Fugen



発行所：天台宗高龍山明王院普賢寺
発行人：普賢寺 広報部
〒183-0004 東京都府中市紅葉丘2-26-4
電話 042-369-2278 / FAX : 042-336-2610
URL : http://www.fugenji.com
メール : info@fugenji.com



当山本堂

夏のご挨拶



朝夕は少しずつ過ごしやすくなって参りましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。最近の酷暑は、温暖化が主な原因のようですが、実感として暑く感じるの、私たちの身体がエアコンに慣れすぎて暑さへの耐性低下という原因結果も出ています。お店に入ると寒いと感じる時すらあります。暑さから逃げれば逃げるほど、暑さには弱くなっていくようです。

先日、寺に来た営業マンも言っておりましたが、自然に囲まれている普賢寺近辺と都会の温度は明らかに異なります。土や木々などの自然がエアコンの役割を果たしてくれているようです。その「自然エアコン」だけで過ごせれば、暑さも乗りきれられるかもしれませんが、そうは言っても水は低きに流れ、人は易きに流れ、つい人工のエアコンのボタンに指

がかかります。そう考えますと、人間が作り出した便利な世の中において、ますます忍耐が試されているようにも感じます。仏教でも、甘い誘惑や煩惱を耐え忍ぶことが大切な修行だとされていますが、近代社会では、甘えることが簡単に出来るようになったため、昔よりも現代の方が、この耐え忍ぶ修行は大変なのかもしれません。そんな時に、自分が甘えてくれないかをチェックしてきまわりました。ズバリ「四季を満喫しているかどうか」四季は日本文化や日本人の感性を豊かにしたとも言われております。日本の四季は、私たちに自然の偉大さと諸行無常を如実に教えてくれます。それをエアコンで部屋を違う季節にしたり、冬にしか食べられない食材を食べたり。これはどうも、技術や機械に甘えず過ぎてしまっているようです。自然の摂理を超えてしまっている。自然には自然の摂理に従い、その中で工夫して楽しむことが人間には丁度いいようです。暑いからこそスイカは夏に食べたいですし、枝豆にビールが合うのでしょうか。そう考えると、耐え忍ぶことも悪くなさそうですね。曆上では既に秋になりました。今年の夏も皆様、お疲れサマー……

……これでエアコンも必要なくなりましたね(笑)

お不動さんってどんな仏さん？



引用：醍醐寺絹本著色五大尊像 不動明王
正面：不動明王像
右：鴉羆羅(こんがら)童子
左：制多迦(せいたか)童子
※偉大な仏像の横には脇侍という従者がいる

今回の特集は、普賢寺の本尊である「お不動さん」の呼称で慕われている**不動明王**についてです。本尊とは、そのお寺やお堂で一番重要な信仰の対象(仏像)のことを指します。普賢寺の本堂にあるお不動さんは、比較的小さな像のため、皆さんも明瞭に見たことがないかと存じます。では、順にお不動さんの特徴を見てまいります。

1. 大日如来の化身

大日如来とは、密教(秘密仏教)における最上位の仏です。奈良の東大寺に毘盧遮那仏という大仏がありますが、あれこそが大日如来です。大日如来は宇宙そのもので、お釈迦様も阿弥陀様も皆、この大日如来に含まれています。その大日如来は崇高すぎて、私達人間は近寄りづらいため、誰にでも親しく接することが出来るように化身してくれた姿が、この不動明王です。



東大寺 毘盧遮那仏

2. 怒れる化身、右手に剣、左手に羆索

そんな不動明王は、私たちを助けるためにやる気満々です。(だからあれほど怒っています)右手の剣は、魔を退散させると共に、私たちの煩惱や悪い因縁を断ち切ってくれます。左手の羆索(縄のようなもの)では、妨害となる悪を縛り付けると同時に、悪道で迷子になっている人を引っ張りあげてくれます。

3. 煩惱を焼き尽くす炎

そして、背後にある炎は「大智火」と言われ、私たち人間の煩惱を焼き尽くします。護摩という儀式では、火を連想して煩惱の滅却を祈願します。自分では中々断じることが出来ない煩惱を代わりに消し去ってくれる仏様が不動明王なのです。

目覚める宗教

著者 : ケネス・タナカ
出版社: サンガ新書
出版日: 2012年12月



二の一冊!

一言コメント

アメリカの仏教を知ることによって、日本の仏教も理解できます。

■概要
アメリカでは、近い将来、ユダヤ教を抜き、仏教が第二位の宗教になる可能性が高いと言われている。プロテスタントの思想を基に独立した国アメリカにおいて、仏教が新しい宗教として伸長しています。そんなアメリカの仏教を見ることによって、日本の仏教の再発見にもつながる本です。統計的にも文化的にも詳しく説明されていますので読み応えがあります。

■著者紹介
ケネス・タナカ
武蔵野大学教授
日系2世の両親と共に、スタンフォード大卒、東京大学修士、博士課程修了。カリフォルニア大学バークレー博士課程修了。日本仏教心理学会会長。

Info

1. 普賢寺のFacebookアカウントを作りました!



普賢寺

<https://www.facebook.com/fugenji.tokyo>

日々の情報をこちらに更新してまいりますのでFacebookアカウントをお持ちの方はいいね!をお願いします♪

2. おてらおやつクラブ 参加!!



「おてらおやつクラブ」は、お寺にお供えされるお菓子や果物などの「おそなえもの」を、仏さまから私たちへの「おさがり」として頂戴し、さまざまな事情により経済的に困難な状況にあるひとり親家庭へ「おすそわけ」する活動です。普賢寺も参加し、7月に送りました!

3. 多磨霊園ツアー-内村鑑三編のご案内

当院の横にある多磨霊園には偉人が沢山眠っております。そんな偉人の生き様を勉強し、今の生に活かすという取り組みを実施しております。

1 回目は新渡戸稲造。2 回目は内村鑑三です。ご都合つけば、是非ご参加ください。
9月6日(日) 15:00-17:00 於普賢寺
問い合わせ先: 042-369-2278 info@fungeji.com



仏教 ともとも論

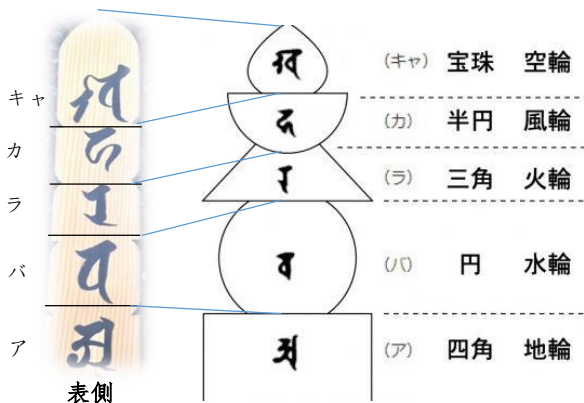


そもそも塔婆ってなに?

今回は、皆さんが法事の時に墓の後ろに建てる塔婆についての「そもそも」をお話いたします。塔婆とは、サンスクリット語で仏塔の意味を表すストゥーパを音写化した卒塔婆の略語です。つまり、塔婆は仏さんの塔と考えていただけだと思います。日本においては、大きな仏塔は木造で出来ていたため、板塔婆を建てるようになりました。

なぜ塔婆を建てるのか?

結論から言いますと、ご先祖様への「私は元気です」というお手紙で、供養になるからです。お便りを書いて、仏さんをお墓に建てている、と考えればわかりやすいです。塔婆は、仏さんでもあるのです。「え、あれが仏さんなの?」と思われるかもしれませんが、それは塔婆の形と中身を見てみるとわかります。早速、下の図を見てください。まず、表側を見てまいります。戒名や施主さんのお名前が書いてある



裏側は、仏さんの智慧を表す金剛界を表現する梵字を五輪に渡って書することによって、智慧と変じます。その下の小さな梵字は、亡者の罪障の消滅や地獄から救う意味があります。表裏に書かれている仏さんの慈悲と智慧が合体して、塔婆自体を仏と見なしているんですね。
お墓参りに行かれる際には、塔婆という仏さんを建ててご先祖にお供えをして、守ってくれているご先祖に感謝しましょう。



裏側